

美幌町における景気動向調査報告書

＜ 第 II 四半期 ＞

美幌商工会議所

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

(1) 調査時点 平成30年7月

(2) 調査対象期間 平成30年4月～6月期実績及び7月～9月期の見通しについて調査した。

2. 調査対象

(1) 景気動向調査

会員事業所の中から小売業、サービス業、製造業、建設業、卸売業の5業種100事業所に対しアンケート方式により調査した。

3. 業種別回答状況（事業所数）

| 業種 | 企業数 | 対象企業数 | 回答企業数 | 回答率 |
|-------|-----|--------|-------|-------|
| 製造業 | | 20事業所 | 9事業所 | 45.0% |
| 建設業 | | 25事業所 | 11事業所 | 44.0% |
| 卸売業 | | 5事業所 | 2事業所 | 40.0% |
| 小売業 | | 30事業所 | 7事業所 | 23.3% |
| サービス業 | | 20事業所 | 10事業所 | 50.0% |
| 合計 | | 100事業所 | 39事業所 | 39.0% |

○ 本調査結果中の「D・I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差引いた値を示す。

業種別D I

| 業況(%) | 今期（2018年4月～6月）の実績 （前期比） | | | | 2018年7月～9月の見通し （今期比） | | | |
|-------|----------------------------|------|------|-------|-------------------------|------|------|-------|
| | 好転 | 不変 | 悪化 | D I 値 | 好転 | 不変 | 悪化 | D I 値 |
| 全業種 | 28.9 | 39.5 | 31.6 | -2.7 | 31.6 | 44.7 | 23.7 | +7.9 |
| 小売業 | 28.6 | 28.6 | 42.8 | -14.2 | 14.3 | 57.1 | 28.6 | -14.3 |
| 建設業 | 9.1 | 45.5 | 45.4 | -36.3 | 27.3 | 36.4 | 36.3 | -9.0 |
| 製造業 | 55.6 | 22.2 | 22.2 | +33.4 | 55.6 | 33.3 | 11.1 | +44.5 |
| サービス業 | 11.1 | 66.7 | 22.2 | -11.1 | 22.2 | 66.7 | 22.2 | ±0.0 |
| 卸売業 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | +50.0 | 50.0 | 0.0 | 0.0 | +50.0 |

| 売上高 (%) | 今期 (2018年4月～6月) の実績 (前期比) | | | | 2018年7月～9月の見通し (今期比) | | | |
|---------|------------------------------|-------|------|-------|-------------------------|------|------|-------|
| | 増加 | 不変 | 減少 | D I 値 | 増加 | 不変 | 減少 | D I 値 |
| 全業種 | 26.3 | 44.7 | 29.0 | - 2.7 | 29.0 | 44.7 | 26.3 | + 2.7 |
| 小売業 | 28.6 | 28.6 | 42.8 | -14.2 | 14.3 | 57.1 | 28.6 | -14.3 |
| 建設業 | 18.2 | 36.4 | 45.4 | -27.2 | 27.3 | 27.3 | 45.4 | -18.1 |
| 製造業 | 55.6 | 22.2 | 22.2 | +33.4 | 44.4 | 44.5 | 11.1 | +33.3 |
| サービス業 | 11.1 | 77.8 | 11.1 | ± 0.0 | 22.2 | 55.6 | 22.2 | ± 0.0 |
| 卸売業 | 0.0 | 100.0 | 0.0 | ± 0.0 | 50.0 | 50.0 | 0.0 | +50.0 |

※ 建設業は「完成工事高」、製造業は「生産高」を表す。

| 在庫水準 (%) | 今期 (2018年4月～6月) の実績 (前期比) | | | |
|----------|------------------------------|-------|------|-------|
| | 過大 | 不変 | 不足 | D I 値 |
| 全業種 | 5.6 | 72.2 | 22.2 | -16.6 |
| 小売業 | 0.0 | 85.7 | 14.3 | -14.3 |
| 建設業 | - | - | - | - |
| 製造業 | 11.1 | 55.6 | 27.3 | -16.2 |
| サービス業 | - | - | - | - |
| 卸売業 | 0.0 | 100.0 | 0.0 | ±0.0 |

| 採算 (%) | 今期 (2018年4月～6月) の実績 (前期比) | | | |
|--------|------------------------------|-------|------|-------|
| | 好転 | 不変 | 悪化 | D I 値 |
| 全業種 | 23.7 | 44.7 | 31.6 | - 7.9 |
| 小売業 | 14.3 | 42.9 | 42.8 | -28.5 |
| 建設業 | 27.3 | 18.2 | 54.5 | -27.2 |
| 製造業 | 44.4 | 33.4 | 22.2 | +22.2 |
| サービス業 | 11.1 | 77.8 | 11.1 | ± 0.0 |
| 卸売業 | 0.0 | 100.0 | 0.0 | ± 0.0 |

| 資金繰り (%) | 今期 (2018年4月～6月) の実績 (前期比) | | | | 2018年7月～9月の見通し (今期比) | | | |
|----------|------------------------------|-------|------|-------|-------------------------|-------|------|-------|
| | 好転 | 不変 | 悪化 | D I 値 | 好転 | 不変 | 悪化 | D I 値 |
| 全業種 | 15.8 | 55.3 | 28.9 | -13.1 | 18.4 | 60.5 | 21.1 | - 2.7 |
| 小売業 | 14.3 | 57.1 | 28.6 | -14.3 | 0.0 | 71.4 | 28.6 | -28.6 |
| 建設業 | 18.1 | 27.3 | 54.5 | -36.4 | 18.2 | 45.4 | 36.4 | -18.2 |
| 製造業 | 33.3 | 44.5 | 22.2 | +11.1 | 33.3 | 55.6 | 11.1 | +22.2 |
| サービス業 | 0.0 | 88.9 | 11.1 | -11.1 | 22.2 | 66.7 | 11.1 | +11.1 |
| 卸売業 | 0.0 | 100.0 | 0.0 | ± 0.0 | 0.0 | 100.0 | 0.0 | ± 0.0 |

Ⅱ. 概 況

《 全体の動き 》

平成30年第Ⅱ四半期<4月～6月>の美幌町における業況は、全業種で見ると前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が28.9、「悪化した」と答えた企業割合が31.6、「好転」から「悪化」を差引いたD・I値は△2.7となっており前期（1月～3月）D・I値△51.9から見ると49.2ポイントと大きく改善されました。

業況のD・I値を業種別で見ると、製造業が+33.4、卸売業が+50となっており、小売業は△14.2、建設業が△36.3、サービス業が△11.1となっております。

前期（1月～3月）と比較すると小売業45.8ポイント、建設業41.5ポイント、製造業90.5ポイント、サービス業13.9ポイント、卸売業+150と大きく回復しております。

また、来期（7月～9月）の見通しを全業種で見ると「好転する」と答えた企業割合が31.6、「悪化する」と答えた企業割合が23.7、D・I値は+7.9となっており、今期と比較し10.6ポイント改善する見通しのようです。

また、経営上の問題点では小売業で「客数の減少」、製造業・サービス業では「諸経費（修繕費・燃料代）の増」「人材不足」、建設業では「人材不足」「材料費・外注費の増」との声が多くなってきております。

< 業 種 別 の 動 き >

1) 小 売 業 売上高 前期（1月～3月）と比較して「増加した」と答えた企業割合が28.6、「減少した」と答えた企業割合が42.8でD・I値は△14.2、来期（7月～9月）の見通しをみると、「増加する」と答えた企業割合が14.3、「減少する」と答えた企業割合が28.6であり、D・I値が△14.3となっており、売上高の増加は見込めないようです。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合14.3、「悪化した」と答えた企業割合が28.6、D・I値△14.3、来期（7月～9月）の見通しをみると、「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が28.6となっておりD・I値は△28.6であり、売上高の増加が見込まれない中、資金繰りについても改善されないと予測しています。

2) 建 設 業 完成工事高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が18.2、「減少した」と答えた企業割合が45.4、D・I値が△27.2、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が27.3、「減少する」と答えた企業割合が45.4、D・I値△18.1となっており、工事高の増加については見込めないようです。

2) 建設業 **資金繰り** 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が18.1、「悪化した」と答えた企業割合が54.5、D・I値△36.4、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合18.2「悪化する」と答えた企業割合が36.4、D・I値△18.2となっており、今期と同様に資金繰りについては厳しいようです。

3) 製造業 **生産高** 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が55.6、「減少した」と答えた企業割合が22.2、D・I値+33.4、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が44.4、「減少する」と答えた企業割合が11.1、D・I値+33.3となっており生産高は好調のようです。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が33.3、「悪化した」と答えた企業割合が22.2、D・I値+11.1、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が33.3、「悪化する」と答えた企業割合が11.1、D・I値+22.2となっており、生産高の増加が見込まれるため、資金繰りについても安定すると予測されています。

4) サービス業 **売上高** 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合と「減少した」と答えた企業割合が共に11.1、D・I値±0、来期の見通しもD・I値は同様であり今期と大きな変化はないようです。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が0、「悪化した」と答えた企業割合が11.1、D・I値が△11.1、来期の見通しは「好転する」と答えた企業割合が22.2、「悪化する」と答えた企業割合が11.1、D・I値+11.1となっており資金繰りについては安定すると予測されています。

5) 卸売業 **売上高** 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合と「減少した」と答えた企業割合が共に0、D・I値±0、来期の見通しは「増加する」と答えた企業割合が50、「減少する」と答えた企業割合は0であり、売上高は増加すると予測されています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合と「悪化した」と答えた企業割合が共に0、来期の見通しは「不変」と答えた企業割合が100であり、資金繰りについても安定しているようです。

業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

| | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 |
|-------|-------------------|-----------|------------------------------|------------------|-----|
| 小 売 業 | 得意先の減少 | 諸 経 費 の 増 | 消費税増税／資金調達困難／売掛金回収難 | | |
| 建 設 業 | 人 材 不 足 | 人 件 費 増 | 得意先の減少／消費税増税／資金調達困難／／同業者間の競合 | | |
| 製 造 業 | 人 材 不 足／人件費の増 | | 得意先の減少 | 諸 経 費 の 増／資金調達困難 | |
| サービス業 | 人 材 不 足／諸 経 費 の 増 | | 人 件 費 の 増 | 同業者間の競合／客数の減少 | |
| 卸 売 業 | 得意先の減少 | — | — | — | — |